

第24回（令和3年度） 下水道管路管理 専門技士 受験申込書

作成日：令和 年 月 日

公益社団法人日本下水道管路管理業協会 会長殿

下水道管路管理専門技士認定試験を受験したいので関係書類を添えて申し込みます。

受験番号		申込者 会社申込(名) 個人申込		写真貼付欄
		受験票送付先 自宅 勤務先		
ふりがな		生年月日		
氏名		昭和 ・ 平成 (才)	年 月 日	糊付けはしっかりとし、剥落時の対策のため氏名、勤務先を裏面に記入してください 縦4cm×横3cm (履歴書サイズ)
勤務先名	管路協の会員 一般	実務経験年数		
		年		
自宅住所	〒 - (都道府県名)			
	(市区町村名, 町名, 字名, 番地)			
	(建物名, 部屋番号, その他)			
	電話番号: ()			
勤務先住所	〒 - (都道府県名)			
	(市区町村名, 町名, 字名, 番地)			
	(建物名, 部屋番号, その他)			
	電話番号: () FAX番号: ()			
新規受験 (受験申込部門)	受験申込部門	講習受講の有無 (調査部門には実技試験を免除するための講習はありません)		
	清掃部門	実技試験を免除するための講習 (必要な証明書類添付のこと)		
	調査部門			
	修繕・改築部門	実地試験を免除するための講習 (必要な証明書類添付のこと) 必要な認定証の発行協会名 []		
再受験	前回の試験で、学科・実技(実地)の一方の試験のみ合格の方は、不合格の試験を再受験できます。 2019年度(令和元年度)の可否通知の写しを必ず添付してください。 学科試験 再受験 : 清掃部門 調査部門 修繕・改築部門 実技・実地試験 再受験 : 清掃部門 調査部門 修繕・改築部門			
令和2年度 受験申込	令和2年度に受験申込された方は、受験番号を以下に記入し、受験票の写しを添付してください。 第23回(令和2年度)専門技士試験受験票の受験番号: _____			
管路管理技士 登録証	総合技士、主任技士、専門技士各部門の登録証を持っている方は、 以下に登録番号を記入し、登録証の写しを添付してください。 下水道管路管理技士 登録証番号: 第 _____ 号			
試験地 【一箇所のみ選択】	札幌 大阪(神戸)	仙台 広島(笠岡)	東京(朝霞) 福岡	名古屋(四日市) 那覇

(注) 太枠内はすべて受験者本人が記入し、該当する箇所(内)を塗りつぶしてください。

《払込金受領書のコピーはこの申込書の裏面に剥がれないように貼り付けてください》

実務経歴証明書

受験申込者 _____

上記受験申込者は、下水道管路管理業務に携わった実務経験年数が3年以上であり下記の代表的な管理業務に従事したことを証明します。

令和 年 月 日

勤務先名 _____

代表者名 _____ 印

部門	従事した期間 (1年度につき1件)	上 段 : 業務(工事)名	業務(工事)場所
		下 段 : 業務概要	
清掃部門	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
調査部門	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
修繕・改築部門	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		

- (注1) 受験部門毎に1年度につき1件(計3年度分)を受験者本人が記入してください。
- (注2) 業務概要は、従事した業務内容を具体的に記入してください。
- (注3) 「同上」等の省略表記をしないでください。
- (注4) 受験対象部門について、全て記入してください。なお、記入業務は、受験部門の関連業務内容のものとしてください。

写真票及び受験手数料払込金額表

ふりがな	
氏 名	
性 別	男 ・ 女
生年月日	昭和・平成 年 月 日

試 験 地	
-------	--

管路協使用欄

出欠状況	学科実地	学科	実地
	実 技	清掃	調査
	免除講習	清掃	修繕

写真貼付欄

糊付けはしっかりとし、剥落時の対策のため氏名、勤務先を裏面に記入してください

縦4cm×横3cm
(履歴書サイズ)

受験部門	試験及び講習 1 該当 欄を塗りつぶす		受験手数料及び講習料		払込金額 会員・一般	摘 要 3、4 該当 欄を塗りつぶす
			会 員	一 般		
清掃部門	学科試験	受験	5,500 円	11,000 円	円	R2 払込済 R3 新規払込
	実技試験	受験	15,400 円	30,800 円	円	R2 払込済 R3 新規払込
		講習 2	2,200 円	4,400 円	円	R2 払込済 R3 新規払込
調査部門	学科試験	受験	5,500 円	11,000 円	円	R2 払込済 R3 新規払込
	実技試験	受験	15,400 円	30,800 円	円	R2 払込済 R3 新規払込
修繕・改築部門	学科試験	受験	5,500 円	11,000 円	円	R2 払込済 R3 新規払込
	実地試験	受験	5,500 円	11,000 円	円	R2 払込済 R3 新規払込
		講習 2	2,200 円	4,400 円	円	R2 払込済 R3 新規払込
合 計					円	

- 1 受験を希望するそれぞれの部門の「学科試験」と「実技・実地試験」の両方を受験してください(再受験で一方の試験が免除となる受験者を除く)。
- 2 「清掃部門」「修繕・改築部門」の受験申込で、所定の要件を満たしている方が「実技・実地試験を免除するための講習(「講習」と略す)」の受講対象となり、この講習を受講することで対象となる部門の実技・実地試験が免除されます。
- 3 令和2年度に受験申込された方は、“R2 払込済”の を塗りつぶしてください(受験手数料の払込は不要ですが、令和2年度の受験票を添付してください)。
また、令和3年度に新たに受験申込される方は、“R3 新規払込”の を塗りつぶし、払込金額欄で算出した受験手数料を払込してください。
- 4 令和2年度に受験申込された方で、会員・一般の区分変更や受験部門を追加した方は、以下の 欄を塗りつぶし、その差額をご記入のうえ()内の理由に○をつけてください。
追加入金： 円(理由：会員から一般に変更となった、受験部門を追加した)
返金希望： 円(理由：一般から会員に変更となった、受験から講習となった)
一般から会員に区分変更となり返金が必要な方は、振込先口座情報を添付してください。

記入上の注意事項

- (注1) 太枠内はすべて受験者本人が記入してください。
- (注2) 黒字のボールペンを使用してください。
- (注3) 欄は記入しないでください。